

施工説明書 通信補助器（直付）

品番：NK23081

・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

工事店様へ 正しく施工するために必ずお読みください。
施工後、必ずお客様に商品説明をしていただき、本書と取扱説明書をお渡しください。

安全上のご注意 必ずお守りください

警告

- 施工は、取付方法にしたがい確実に行う。施工に不備があると落下・感電・火災の原因となります。
- 断熱材、防音材をかぶせて使用しない。火災の原因となります。
- 器具の改造は行わない。落下・感電・火災の原因となります。
- 天井取付専用器具です。指定外取付は落下の原因となります。
- 表示された電源電圧（定格電圧±6%）・周波数以外の電源で使用しない。感電・火災の原因となります。

注意

- 直射日光の当たる場所、湿気が多い場所、振動の強い場所、雨の吹き込みを受ける場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。落下・感電・火災の原因となります。
- 周囲温度-10℃～40℃で使用してください。（一時的に50℃まで上昇する場所でも使用は可）指定外周囲温度での使用は短寿命の原因となります。
- 本器を取り扱う際には手袋などの保護具を使用してください。けがのおそれがあります。

施工に関するお知らせ

「見通し距離20m以内」は高さ6m未満で使用する場合です。
高さ6m以上の見通し距離は、次項「高天井（6～15m）で使用する場合」を参照ください。

● PiPit+ハンディライコン（NK23091）またはPiPitハンディライコン（NK23041）は必ず購入してください。設定操作に必要になります。

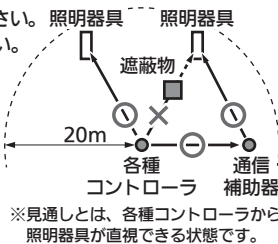
● 右図のように照明器具は各種コントローラから見通し*距離20m以内に設置してください。照明器具

● 壁や柱などの遮蔽物で照明器具を直視できない場合は通信補助器を設置してください。

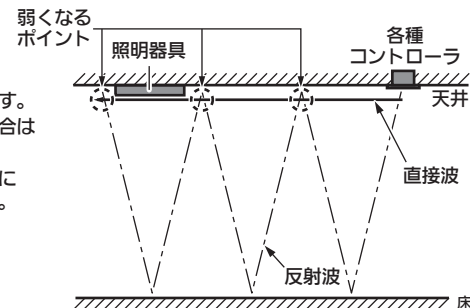
通信補助器は各種コントローラから見通し距離20m以内で、各種コントローラと照明器具両方を見通せる位置に設置してください。

● 下記のような使用環境では、電波ノイズを受けたり電波の到達距離が短くなります。このような場合は、動作しないことがありますのでご注意ください。

- ・本器と照明器具間に金属や鉄筋コンクリートなどの電波を通しにくい障害がある。
- ・金属物に本器を取り付けている。
- ・本器と照明器具間にある壁面内の断熱材にアルミ箔を貼り付けたグラスウールを使用している。
- ・本器周辺が金属物で囲まれている。（スチールキャビネットの間、カラオケボックスなど）
- ・操作する人の体の向きで電波を遮っている。
- ・本器または照明器具の近くで、直流電圧で駆動するベルやモーターなどの機器が動作している。
- ・本器または照明器具の近く（10m以内）で、マイクロ波治療器を使用している。
- ・近くに、テレビ・ラジオの送信所近辺の強電界地域または各種無線局がある。



- 送信電波が医療電気機器に与える影響はきわめて少ないものですが、安全管理のため、照明器具と本器は医療電気機器から20cm以上離してご使用ください。
- 電波ノイズを受けると、誤動作や動作しない原因になります。
- 内装変更で遮蔽物が介在するなど、通信環境を変更した場合は予め動作を確認してからご使用ください。
- 異常な動作をした場合などにすぐに電源を遮断できるように照明器具の電源には、別途スイッチを必ず設けてください。
- 右図のように到達距離範囲内でも電波が弱くなる場合がありますのでご注意ください。
- 本器は壁、窓、天井まで達する什器やパーティションから50cm以上離してご使用ください。



仕様

定格電圧	AC100-242V (50/60Hz)
使用温度範囲	-10～40℃（結露なきこと、一時的に50℃まで可）
制御方式	無線通信（中心周波数 927.2MHz）
通信距離	見通し距離20m（体育館で高天井器具使用の場合、見通し35m）
適合負荷	当社製PiPit調光シリーズLED器具（起動方式：RZ）

●付属品：施工説明書（本書）1部、取扱説明書1部

無線通信（電波）に関して

- ・本器には認証済みの920MHz帯特定小電力無線設備を内蔵しています。
- ・この920MHz帯特定小電力無線設備は分解・改造することは法律で禁じられています。
- ・この920MHz帯特定小電力無線設備は外国の電波法には適合していません。日本国内でのみ使用可能です。

高天井（6～15m）で使用する場合

注意

- 必ず専用の取付金具と組み合わせて使用してください。落下の原因となります。
- ポールが直接当たる環境では、必ず専用防球ガードと組み合わせて使用してください。落下の原因となります。
- 適合以外の器具と組み合わせて使用しないでください。落下の原因となります。

適合器具

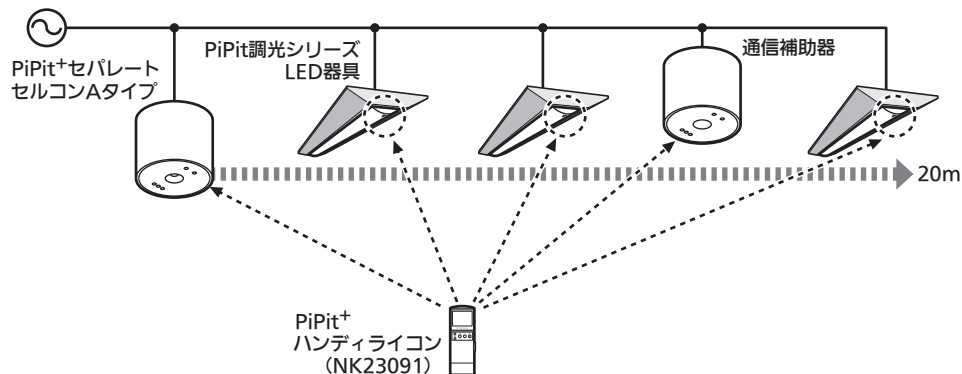
専用取付金具	NK23060（別売）
専用防球ガード	NK23062（別売）

施工に関するお知らせ

- 体育館で高天井用の照明と組み合わせ使用する場合、35m以内に設置してください。（その他の環境、照明器具との組み合わせの場合、通信距離は20m以内になります）
- その他の施工に関するお知らせは、表面を参照ください。

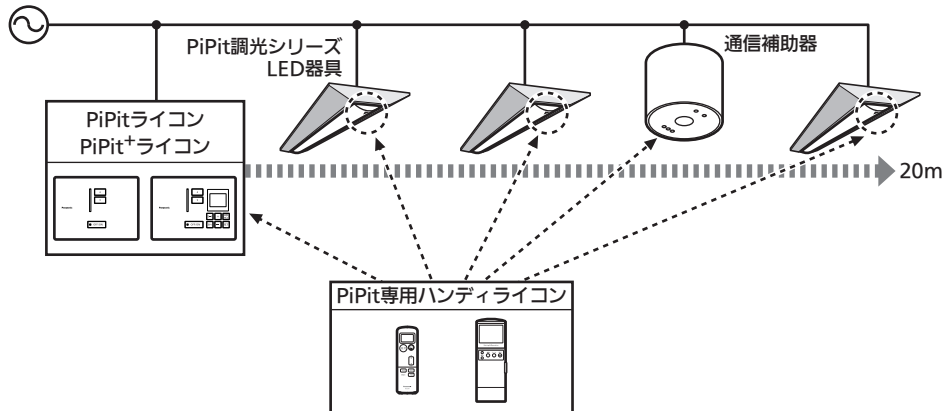
システム構成図

- 通信補助器 (NK23081) は、PiPit+セパレートセルコンAタイプの通信用補助器として、使用することができます。



名称	品番	説明
PiPit+セパレートセルコンAタイプ	埋込 NQ23171Z 直付 NQ23185K	PiPit調光用の照明器具を明るさ制御するセンサコントローラです。
通信補助器	埋込 NK23071 直付 NK23081	本通信補助器になります。
PiPit調光シリーズLED器具	カタログ参照	PiPit調光用専用の照明器具になります。

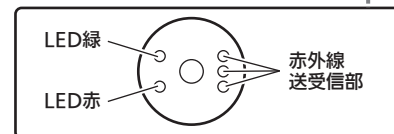
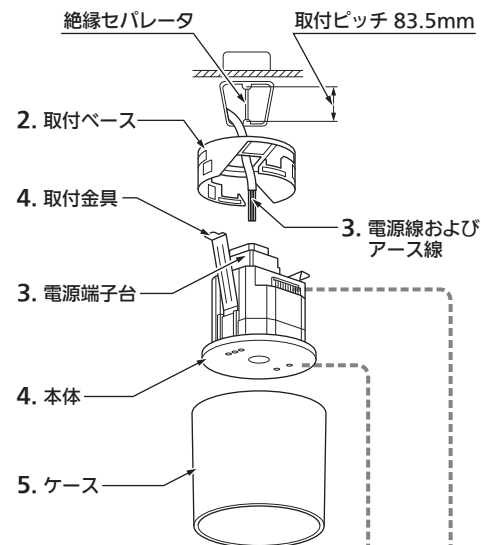
- 通信補助器 (NK23081) は、PiPit調光用ライコンの通信用補助器として、使用することができます。



名称	品番	説明
PiPitライコン PiPit+ライコン	NQ23111	PiPitライコン (標準品)
	NQ23112	PiPitライコン (スケジュール運転対応)
	NQ23151	PiPit+ライコン (デマンド制御対応)
通信補助器	埋込 NK23071 直付 NK23081	本通信補助器になります。
PiPit調光シリーズLED器具	カタログ参照	PiPit調光用専用の照明器具になります。
PiPit専用ハンディライコン	NK23091	PiPit+ハンディライコン
	NK23041	PiPitハンディライコン

各部の名前と取り付けかた

埋込ボックスをご使用される場合は、1ヶ用スイッチボックスにボックス用絶縁セパレータを設置し、電源線と調光信号線を分けて配線してください。



- 1. 取り付け前の確認**
 - 器具質量 (0.6kg) に十分耐えるようにネジ取付部 (ネジの掛かり代) の強度を確保する。不備があると器具落下の原因となります。
- 2. 取付ベースの取り付け**
 - 本体を取付ベースから取り外す。(出荷時は、取付ベースと本体は取付金具で嵌合してあります)
 - 電源線、信号線を取付ベースの各引込穴から引き込んでおく。
 - 取付ベースをネジで確実に取り付ける。(木ネジをご使用の際は、丸木ネジの呼び4.1以上を使用する)

- 3. 電源線の接続**

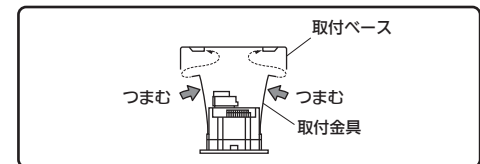
電源線 (速結玉)

 - 電源線を本体の電源端子台に確実に接続する。
 - D種 (第3種) 接地工事が必要です。
 - 電源端子台の送り容量は、20Aです。

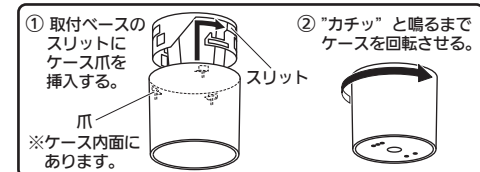
接続が不完全な場合や容量オーバーの場合、火災の原因となります。

適合電線 (単線) φ1.6、φ2.0

- 4. 本体の取り付け**
 - 本体を取付金具をつまみながら取付金具を奥までしっかり挿入し取付ベースに確実に取り付ける。不備があると器具落下の原因となります。



- 5. ケースの取り付け**
 - ケースを取付ベースに取り付ける。不備があるとケース落下の原因となります。



～施工完了～

- 6. 各種設定**
 - 無線設定、明るさ設定、通信補助器設定などの各種設定については、取扱説明書をご参照ください。